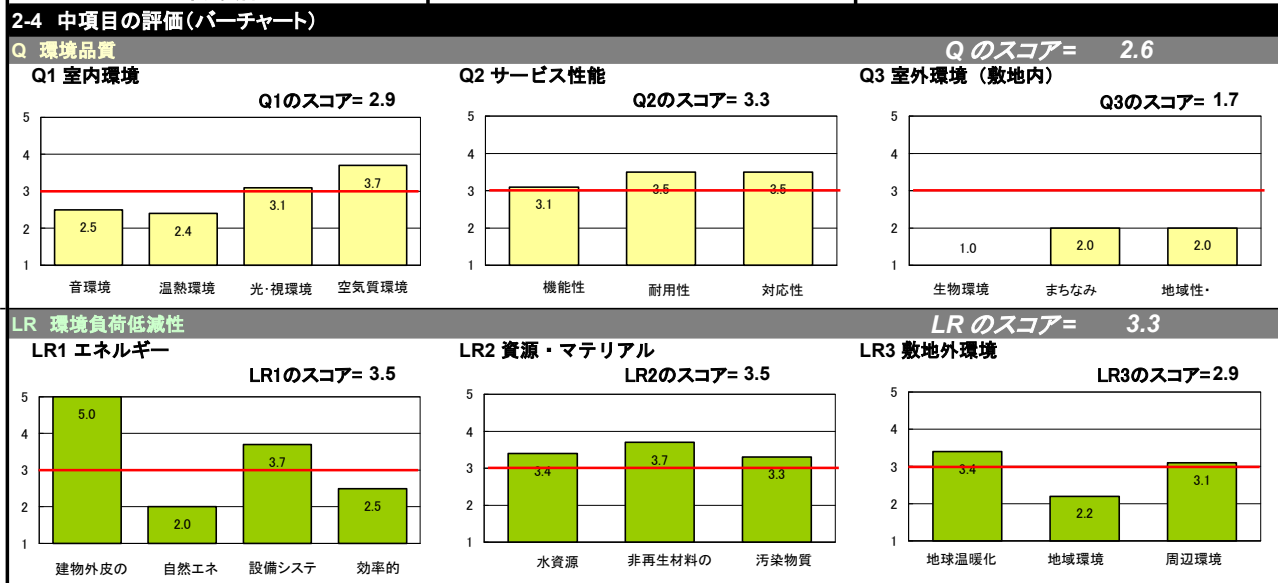
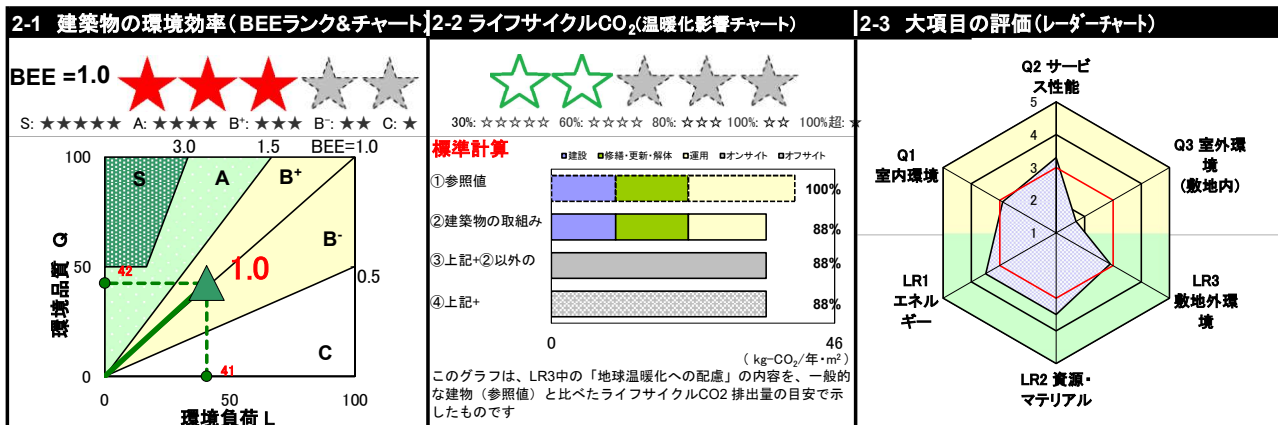




評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	柏市立柏第七小学校増築校舎賃貸借	階数	地上3F
建設地	千葉県柏市篠籠田字内野723-1他	構造	S造
用途地域	第一種低層住居専用地域、法22条区域	平均居住人員	523 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,400 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年2月 予定	評価の実施日	2025年12月10日
敷地面積	17935.8(仮想:1174) m ²	作成者	株式会社内藤ハウス一級建築士事務所
建築面積	900 m ²	確認日	2025年12月10日
延床面積	2,484 m ²	確認者	株式会社内藤ハウス一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
総合 利用居室の換気設備に全熱交換器を採用することにより、空調機の負荷を軽減させた省エネ設計としている。		その他 特になし。
Q1 室内環境 F☆☆☆☆建材を全面的に採用し、全館禁煙とするなど空気環境にも十分配慮している。	Q2 サービス性能 補修必要間隔の長い仕上材、配管材を採用するなど建物の耐用性・信頼性に配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー 断熱材を強化し、建物の熱負荷を抑制している。高効率空調機、LED照明を採用するなど設備システムの高効率化に配慮している。	LR2 資源・マテリアル OAフロアを採用するなど部材の再利用可能性向上への取り組みをしている。	LR3 敷地外環境 広告物照明を行わないなど周辺環境へ配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

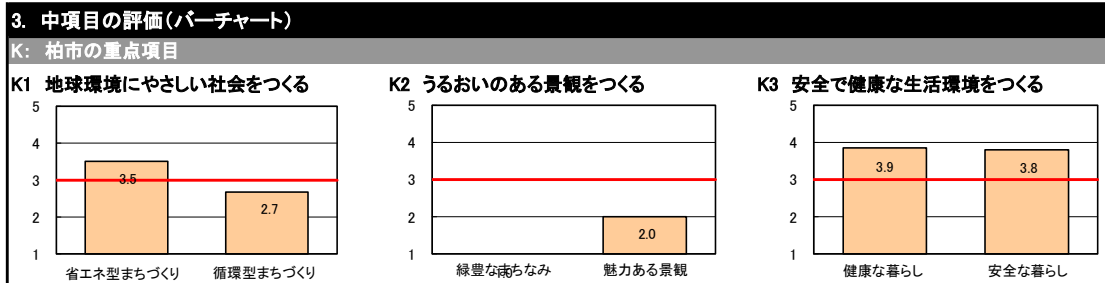


評価結果

■使用評価マニュアルCASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1 建物概要	
建物名称 柏市立柏第七小学校増築校舎賃貸借	建築物の環境効率 (BEEランク) B+ ★★★★★

2 重点項目への取組み度	
重点項目	取組み度※(得点/満点)
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.0 / 5.0
K2 うるおいのある景観をつくる	1.5 / 5.0
K3 安全で健康な生活環境をつくる	3.8 / 5.0
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上 ふつう 3点以上 がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項	
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	スコアシート
・断熱性能を高めて省エネ型まちづくりに配慮する	1. 省エネ型まちづくり
	1.1 建物の熱負荷抑制 (LR1-1) スコア 5.0
	1.2 自然エネルギーの利用 (LR1-2) スコア 2.0
	1.3 設備システムの高効率化 (LR1-3) スコア 3.7
	1.4 効率的な運用 (LR1-4) スコア 2.5
・廃棄物保管スペースの確保や分別回収容器の設置により循環型まちづくりに配慮する	2. 循環型まちづくり
	2.1 雨水利用・雑排水再利用 (LR2-1.1) スコア 3.0
	2.2 雨水排水負荷抑制 (LR3-2.3.1) スコア 3.0
	2.3 非再生性資源の使用量削減 (LR2-2) スコア 3.7
	2.4 廃棄物処理負荷抑制 (LR3-2.3.4) スコア 1.0
K2 うるおいのある景観をつくる	スコアシート
・緑地を可能な限り豊富に設け敷地内のみどり豊かなまちなみに配慮する	1. 緑豊かなまちなみ
	1.1 生物資源の保全と創出 (Q3-1) スコア 1.0
・緑地による良好な景観を形成することで魅力ある景観に配慮する	2. 魅力ある景観
	2.1 まちなみ・景観への配慮 (Q3-2) スコア 2.0
	2.2 水空間の創出 設置の有無 -
	2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 -
K3 安全で健康な生活環境をつくる	スコアシート
・バリアフリー新法の円滑化基準を満足することにより、健康な暮らしに配慮する	1. 健康な暮らし
	1.1 空気質環境 (Q1-4) スコア 3.7
	1.2 バリアフリー計画 (Q2-1.1.3) スコア 4.0
	2. 安全な暮らし
	2.1 耐震・免震 (Q2-2.1) スコア 3.8
	2.2 防犯対策 防犯性の配慮 -